

《 本文書の対象となる方 》

2024年11月～2025年11月の間に当院の外来心臓リハビリテーションを完遂した心疾患の方

課題名	当院における心臓リハビリテーション効果についての検討
承認番号	番
研究機関名	横浜市立みなと赤十字病院
研究責任者	所属 リハビリテーション科 氏名 西山 未南
研究期間	病院長による許可日 ～（西暦）2028年 3月
研究の意義・目的	<p>当院では、2024年度から、外来において心臓リハビリテーション(以下、心リハ)を実施しています。心リハは、身体機能の改善だけでなく再入院の予防や死亡率の低下などが報告されています。</p> <p>そこで、今回は診療録の記載をもとに、外来心リハ実施患者の入院時や外来時の情報を調査し、身体機能回復効率を定量化し、その効率性と外来心リハにおける身体機能改善との関連を明らかにするために当研究を実施することにしました。</p> <p>これにより、外来心リハにおいて「効果が出やすい患者」「効果が出にくい患者」の特徴を入院データから予測することが可能となり、重点的介入や個別化プログラム設計につながることを期待されます。</p>
研究の方法 (対象期間含む)	<p>2024年11月から2025年11月の間に当院の外来心臓リハビリテーションを完遂した心疾患の患者さんおよそ25名の方々の診療録から、当研究に必要な情報を収集します。</p> <p>収集された情報を使用して、入院中の身体機能回復効率を算出し、外来心リハでの身体機能の改善度との関連を検討します。</p>
試料・情報の利用目的及び 利用方法 (匿名加工する場合や他施設へ提供される場合はその方法を含む)	<p>診療録から当研究に必要な情報を収集するため、氏名などの個人が特定できる情報は収集せず、当研究固有のIDに置き換えて取り扱います。</p> <p>患者さんと研究用IDを結び付ける対応表は、研究責任者である西山未南が個人情報として厳重に管理し、院外へ持ち出すことはありません。</p> <p>当研究の結果は、国内外の学会や論文で公表することを予定していますが、この場合でも対象となった患者さん個人を特定することはできませんので、ご安心ください。</p>
利用又は提供する 試料・情報の項目	<p>当研究の対象となる方の診療記録から、次の情報を収集させていただきます。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 患者基本情報（年齢、性別など）、 ② 血液データ（入院時・手術翌日・退院時・外来開始時・外来終了時の血液検査の結果） ③ 手術関連因子（手術の方法、入院日数、ICU滞在日数など） ④ 心機能（術前・退院時・外来終了時のエコーの結果） ⑤ 身体機能（リハビリに関する情報） ⑥ 栄養状態（摂取カロリーや蛋白量など）
試料・情報を 利用する者の範囲	研究責任者に限ります。

様式 5

<p>試料・情報の管理における 責任者の氏名又名称 (当院及び提供先)</p>	<p>横浜市立みなと赤十字病院 所属リハビリテーション科 氏名 西山 未南</p>
<p>問い合わせ先</p>	<p>当研究に自分の情報を使用してほしくない場合等のお問い合わせ 〒231-8682 神奈川県横浜市中区新山下 3-12-1 横浜市立みなと赤十字病院 所属 リハビリテーション科 氏名 西山 未南 TEL:045-628-6100 (代表) 内線 3808 (事務局) / FAX:045-628-6101</p>